

# R6年度卒業生・修了生アンケート結果

## 応答の概要 アクティブ

応答

35



平均時間

05:34



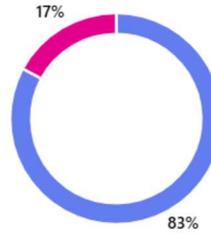
期間

126日



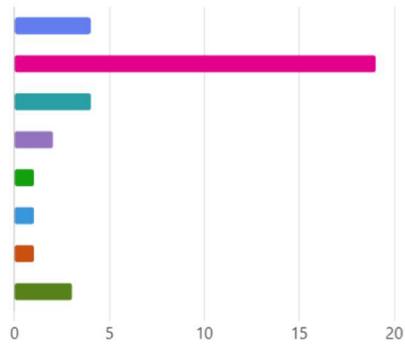
1. 学年を選択してください。

- 本科5年 29
- 専攻科2年 6



2. 所属学科/コースを回答してください（本科5年生は卒業時の所属先、専攻科2年生は修了時の所属先を選択してください）。

- 機械システム工学科 4
- 情報通信システム工学科 19
- メディア情報工学科 4
- 生物資源工学科 2
- 機械システム工学コース 1
- 電子通信システム工学コース 1
- 情報工学コース 1
- 生物資源工学コース 3



### 3.【高専満足度】

高専生活を振り返って、下記項目ごとの高専の満足度を5段階で評価してください。  
ただし、専攻科の場合は専攻科課程について評価してください。

- 5. 満足 ● 4. やや満足 ● 3. どちらでもない ● 2. やや不満 ● 1. 不満

自然科学系科目（数学・物理・化学・生物学など）

人文科学系科目（国語・英語・社会等）

専門科目の授業

実験実習等

卒業研究や特別研究等での研究指導

就職・進学に関する指導や支援

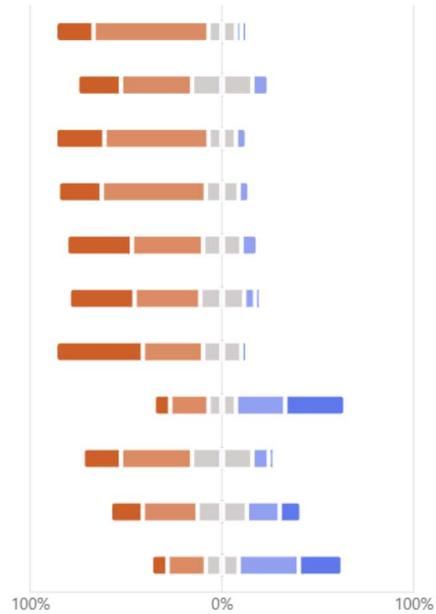
就職先・進学先

学生寮

施設・設備

創造実践棟内のICT環境

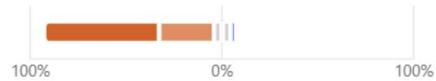
学生寮内のICT環境



### 4.【混合学級の有効性】

本科1・2年次の「混合学級」が学校生活の中で有効なものであるかどうかを5段階で評価してください。

- 5. 大変有効だった ● 4. やや有効だった ● 3. どちらでもない ● 2. あまり有効ではなかった ● 1. 有効ではなかった



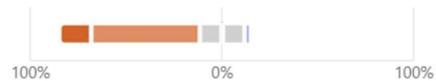
### 5.【本科の教育目標】

以下の本科教育目標に掲げられた人材になることができましたか。

（本科生のみ対象）

- (1) 技術者に必要な基礎知識を備え、実践力のある人材を育成する。
- (2) 創造性を備え、自らの考え方を表現できる人材を育成する。
- (3) 専門的基礎知識を理解し、自ら学ぶことのできる人材を育成する。
- (4) 広い視野と倫理観を備えた人材を育成する。

- 5. なれた ● 4. ややなれた ● 3. どちらでもない ● 2. あまりなれなかった ● 1. なれなかった



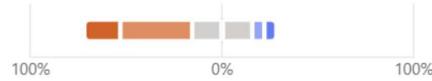
## 6.【専攻科の教育目標】

以下の専攻科教育目標に掲げられた人材になることができましたか。

(専攻科生のみ対象)

- (1) 知識を融合する能力を持った実践的技術者を育成する。
- (2) 創造力を備え、自ら創造したものを表現できる人材を育成する。
- (3) 専門知識を基にした応用力を持ち、自ら成長できる人材を育成する。
- (4) 地球的視野と倫理観を備え、社会に貢献できる人材を育成する。

● 5. なれた    ● 4. ややなれた    ● 3. どちらでもない    ● 2. あまりなれなかった    ● 1. なれなかった



## 7.【本科ディプロマポリシー】

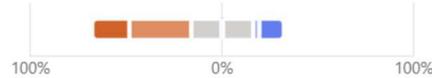
沖縄高専の本科では、ディプロマポリシーとして、以下の様な能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。

それぞれの能力がどれだけ身についたのか、自分の達成度を選択してください。

(本科生のみ対象)

- (1) 理工系の基礎的な学力をもとに、各専門分野の基礎的な知識と技術及びそれらを応用することができる。
- (2) コミュニケーション力を身に付けており、他者と協調して課題解決に取り組むことができる。
- (3) 技術者としての倫理観を持ち、専門知識を社会のために役立てることができる。
- (4) 継続的に自己研鑽できる。

● 5. 100~90%    ● 4. 89~80%    ● 3. 79~70%    ● 2. 69~61%    ● 1. 60%



## 8.【機械システム工学科ディプロマポリシー】

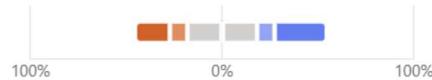
機械システム工学科では、ディプロマポリシーとして、以下の様な能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。

それぞれの能力がどれだけ身についたのか、自分の達成度を選択してください。

(機械システム工学科のみ対象)

- (1) 機械工学分野の知識と技術を活用し、課題解決に向けて行動できる。
- (2) 課題の本質を理解し、論理的に思考できる。
- (3) 他者と協働し、積極的に課題解決に向けて行動できる。
- (4) 倫理観・責任感を持って課題に取り組むことのできる。
- (5) 自身の成長のため、自己研鑽できる。

● 5. 100~90%    ● 4. 89~80%    ● 3. 79~70%    ● 2. 69~61%    ● 1. 60%



## 9.【情報通信システム工学科ディプロマポリシー】

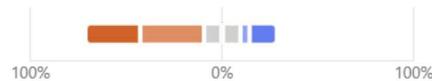
情報通信システム工学科では、ディプロマポリシーとして、以下の様な能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。

それぞれの能力がどれだけ身についたのか、自分の達成度を選択してください。

(情報通信システム工学科のみ対象)

- (1) 工学の基礎知識を身につけ、それらを応用することができる。
- (2) 課題に対し、論理的な思考により、個人またはグループで自主的、計画的に物事を進めて解決を導くことができる。
- (3) 論理的な思考力や記述力、発表と討議の能力、コミュニケーションを図ることができる。
- (4) 技術者としての倫理観を体得し、グローバルな視点から多面的に物事を捉えることができる。
- (5) 実践的・創造的技術者として自立する意識、および職業選択を自主的に進める能力を身につけ、社会と産業の発展に果敢に取り組むことができる。

● 5. 100~90%    ● 4. 89~80%    ● 3. 79~70%    ● 2. 69~61%    ● 1. 60%



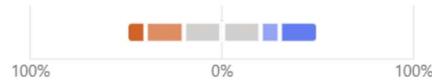
10.【メディア情報工学科ディプロマポリシー】

メディア情報工学科では、ディプロマポリシーとして、以下の様な能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。それぞれの能力がどれだけ身についたのか、自分の達成度を選択してください。

(メディア情報工学科のみ対象)

- (1) 自然・人文科学の基礎知識をもとに論理的な思考ができる。
- (2) コンピュータのソフトウェア、およびハードウェアの基礎技術を理解し、ネットワーク分野、コンテンツ分野に適用することができる。
- (3) モバイル通信、ネットワークとセキュリティの基礎技術を理解し、応用することができる。
- (4) 種々の情報を加工、表現する技術の基礎を理解し、表現できる。

● 5. 100～90%   ● 4. 89～80%   ● 3. 79～70%   ● 2. 69～61%   ● 1. 60%



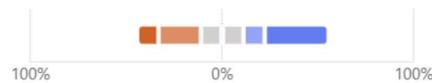
11.【生物資源工学科ディプロマポリシー】

生物資源工学科では、ディプロマポリシーとして、以下の様な能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。それぞれの能力がどれだけ身についたのか、自分の達成度を選択してください。

(生物資源工学科のみ対象)

- (1) 亜熱帯域の生物資源に対する生物化学、食品化学、環境学および微生物学に関する基礎知識および専門知識を備え、生物資源を創造的で実践的な研究開発につなげることができる。
- (2) アジア圏における地理的条件を活かして国際交流をはかり、お互いの考えを理解し、共有するためのコミュニケーション力を備え、解決すべき課題にチームワークで取り組むことができる。
- (3) 習得した専門知識を活かして必要な情報を収集し、それらを組み合わせて考え、効率良く仕事を進めることができる。
- (4) 困難に遭遇した際に、現状の把握と解決するための問題は何か、またどのような助力が必要かを明確にして、論理的に説明することができる。
- (5) 技術力と国際性を備えた技術者として、バイオ、化学、環境、食品、化粧品および医療系産業分野の社会ニーズに応えることができる。

● 5. 100～90%   ● 4. 89～80%   ● 3. 79～70%   ● 2. 69～61%   ● 1. 60%



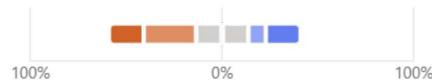
12.【専攻科ディプロマポリシー】

本校の専攻科では、ディプロマポリシーとして、以下の様な能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に対し修了を認定しています。それぞれの能力がどれだけ身についたのか、自分の達成度を選択してください。

(専攻科のみ対象)

- (1) 深い専門知識と幅広い関連分野の知識を持ち、これらを活用することができる。
- (2) 論理的に物事を考え、表現することができる。
- (3) 倫理観を持ち、他者と協働することができる。
- (4) グローバルな視点で、多面的に物事を捉えることができる。

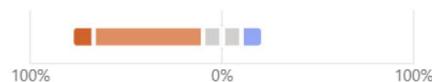
● 5. 100～90%   ● 4. 89～80%   ● 3. 79～70%   ● 2. 69～61%   ● 1. 60%



13. 本校ではモデルコアカリキュラムが導入され、それに基づいてシラバスが作成されています。

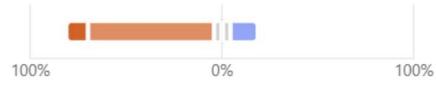
本校のシラバスは、何を学ぶのか目標がわかりやすいなど、授業で活用できましたか。

● 5. 大変活用できた   ● 4. やや活用できた   ● 3. どちらともいえない   ● 2. あまり活用できなかった   ● 1. 活用できなかった



14. 本校のシラバスには、ルーブリックによる学修成果の到達レベルが記載されており、学生自らが到達レベルを測れるように設計されています。科目毎のルーブリックを活用し、自分の学修成果を測ることに役立てられましたか。

- 5. 大変活用できた
- 4. やや活用できた
- 3. どちらともいえない
- 2. あまり活用できなかった
- 1. 活用できなかった



15. 以下から1つ以上の観点を選んで、自由に記述してください。

<回答の書き方の例>

観点1：\*\*\*\*\*が足りないと思った。

観点4：\*\*\*\*\*が足りないと思った。

観点7：\*\*\*\*\*が良いと感じた。

20

応答

最新の回答

"観点6：やる気持ちがあればなんとかやっていけること"

"観点4:学年が上がるにつれ、専門科目で使用するソフトウェアなどが学内ネットワークでは使... "

...

18回答者 (90%) この質問に 観点回答しました。

